

## 【アメリカで1000億企業をつかって売却 超クローズド勉強会 メモ】

- ・ ポジティブサイクルを回すのが大事。まずは回す。回してる人はその輪を大きくしてみることに。

ポジティブサイクル：マーケ→営業→デリバリー→お金(ファイナンス)→マーケ→営業→デリバリー→お金(ファイナンス)→マーケ→営業→デリバリー→お金(ファイナンス)…

ポジティブサイクルが大きくなっていくことがビジネスの醍醐味であり、これが楽しければビジネスをやればいい。つまらなければ別のことを。

- ・ お金は概念。概念は食べられません。

餓鬼＝食べても食べてもお腹いっぱいにはならない。  
お金を尺度にしすぎないこと。

イーロンマスクと戦えますか？という話。

一生餓鬼としてはられない。

- ・「生涯顧客」を作ること。  
生涯の友達、みたいな。

- ・なぜビジネスを続けていくのか？究極の問い。

→面白いビジネスをやっていると

面白い人が集まってくる。

それで面白いことが起きる。

ビジネスは最終これでしかないのでは？と。

- ・自分にできることをやること。  
自分は所詮サブシステムであり、中心ではない。

地動説→天道説

地球は中心ではないとわかった時、世界がパニックになった。

- ・ 人より半歩歩いたら半歩後ろの人に教えていい
- ・ 日本人の時点で勝者であり敗者。

敗者の理由：ビジネスでは中心になれない。中心はやはりアメリカとか。

- ・ 完璧を目指す人→批判されるのが怖い。

でも完璧であることが必須なのか？  
必須ではない。

メルカリで新品のスマホだけしか売れないのか？  
いや、中古も売れるよね。  
不完全なものでも売ってみること。

- ・「お客さんに喜んでもらうためには？」  
と考えるのが大事。

## 顧客からのフィードバック

- ・成金の遊びはつまらない。  
お金で買える遊びばかりしないこと。  
キャバクラとか夜の遊びとか？

蝶々の標本を楽しむ趣味→お金じゃ買えない

- ・ゲームは金銭的報酬がないだけの仕事  
と捉えることもできる

- ・ 家族⇔友人⇔仕事

~~~~~

この3つを所有してるのが豊かさである。

家族：血は繋がっていなくてもOK。

合理性を超えた関係。心友的な。

ダンバーによると、これは5人いると精神的にイイ。

友人：ネットワーク理論でいう弱い繋がり。

最大目安150人。

3か月に一度連絡してみるなど、

定期的なメンテナンスが必要。

- ・ビジネスは長期的に儲けること。

- ・大きなビジネスは、

売上・利益ではかることが全てではない

- ・日本は辺境。中国・アメリカと程よい距離。

100年企業→すごいけど、のんびり経営できてしまうのも事実では？という視点。

邪魔が入らないから。老舗企業が全ていいとは言えないよねという話

- ・万博の歴史。

同じことだけを繰り返しても儲からない

- ・国は搾取してくる。大学→安い企業で終身雇用。  
情弱から抜け出すのが大事

- ・自分が何に羨ましさを感じているかを突き止めて、  
それが手に入るかどうか考えてみる。  
なんでそれが欲しいんだっけ？  
どうやれば手に入るんだろう？

- ・自分は何にお金が必要か？考えたほうがいい

- ・「価値のすり替え」に注意。

「どうせお金持ちは幸せになれないでしょ」とか。  
→本当はお金持ちになりたいのでは？など

- ・ 子供への教育とは。

自分が次世代に伝えていきたいことを子供に伝えていくこと。

- ・ 物欲も1回やり切ってからじゃないと

抜け切れないかも。

1回やりきることの大切さはある。

- ・ ツールにはお金をいくらでもかけられる

ゴルフにて、「パター替えた」とか毎回言うてる人。

練習不足なのを道具ですり替えている。

つまり、自分の練習不足をお金で買っている。

- ・ ビジネスとは：誰のなんのペイン(痛み)をどうやって解決しますか？

「どうやって」の部分にみんな着目しすぎ。NFTとか  
本質的に大事なものは『ペインは何か?』の部分。

・ 家族も投資?  
お金じゃ買えない。時間がかかる。

時の重み。

時の重みからのリターンがある。

~~~~~

・ 日々の変化が激しい業界にいると一喜一憂で終わる。

そうならないように注意

・ 全ては誰かが既にやっていて答えは出ている。

「自分が知らないだけ」

- ①宇宙の果てには何があるか
- ②生命のはじまり
- ③なぜ人には脳みそがあるのか

→この3つ以外は答えが出ている

- ・抽象概念による思考ができれば知能指数は上がる。

抽象概念：分けること。

有形物と無形物とか

- ・努力は報われない。

正しい努力をして人に伝えれば報われる

- ・違うフィールドに身を置く→教養につながる

- ・地学（月、宇宙）は学ぶべき。教養。

あと進化心理学と遺伝子学も勉強する。  
これは個人的に。  
LGBTの起源など

- ・ 進化論は人を不幸にしてきた。

→弱肉強食はそもそも間違っている。

正しくは、その環境下において適応できた者が増えて  
適応できない者が減っていく。

合わない環境なら変えればいい。

その環境そのものか、もしくは自分を。

稼げていないのも今の環境での話である。

- ・ 「フェラーリが買えない」  
買える人を羨むべきではない。  
買えない人生、環境を選んだのは自分である

・ 誰の何をどうやって解決するか？  
誰の何をどうやって解決するか？  
誰の何をどうやって解決するか？  
誰の何をどうやって解決するか？  
誰の何をどうやって解決するか？  
誰の何をどうやって解決するか？  
誰の何をどうやって解決するか？

・ ビジネスを1つ作り、誰かに任せる。  
自分は別のことをスタートするのも◎

・ 年上とも若い人とも付き合う必要あり。

・ 経験が増えると行動が鈍る

・ 人類皆どこかで情弱であり、でも情強な部分もある。

それを伝え合う・補い合うのが大事。

例えば僕なら、ガジェットに関してかなり情弱

- ・ビジネスは何度でもやり直せる。

同じ会社において30年来の同僚がいたら、  
その同僚は自分の30年前の失態をずっと覚えていて、  
いじってくるかもしれない。

でもビジネスならそれがない。  
何度でも何度でもやり直せる。  
失敗を笑われるのが嫌だったら  
また別のことをはじめて、別の会社を作ってしまったって  
もいい。

- ・おすすめの本

ロビンダンバー 友達の数は何人？

地上最大の行事 万博博覧会

デパートを発見した夫婦

ステイ・スモール 会社は「小さい」ほどうまくいく

RANGE 知識の幅が最大の武器になる

ZERO to ONE by ピーター

イノベーション・オブ・ライフ

てらけん公式ブログ：<https://f-lifelog.com/>